

業務速報

国鉄労働組合名古屋地方本部
発行責任者：亀井和弘
編集責任者：土谷敏幸
2018. 3. 14 No.531



申4号 駅に関わる解明要求について協議!

2月9日、業務委員会が開催され、昨年12月26日に申し入れていた申4号「駅に関わる解明要求について」の回答を受け、協議しました。主なやりとりは以下のとおりです。

国労側出席者 岩田副委員長・鶴山書記長・大矢執行委員・土谷執行委員

会社側出席者 荒尾課長代理（管理部人事課）・大熊課長代理（運営部管理課）・松田係長（管理部人事課）

申し入れ	回答
1. さわやかウォーキング開催に伴って、「青空フリーパス」の利用区間を変更しないこと。また変更するのであれば、その時限りではなく、今後もその区間も利用できるように拡大すること。	適宜適切に対応する。
2. 自動改札機は磁気券＋ICカードの併用利用ができるように改良すること。 また精算機不足の分だけ、そのICカードから引き去りができるように改良すること。	その様な考えはない。 すでに対応している。
3. 窓口処理機の認証カードを廃止すること。	その様な考えはない。
4. 今後のウォークイン改札の導入駅はあるのか、またサポートつき指定席券売機（幸田駅・近鉄乗りかえ）の利用状況を明らかにすること。	現時点でウォークイン改札導入を決めているところはないが、今後も必要等勘案して検討していく。またサポートつき指定席券売機は順調に稼働しておりお客様には便利にご利用いただいている。
5. 金山駅におけるホーム可動柵の実証試験、名古屋駅における中央新幹線工事等に伴い、特にホーム上の安全対策を十分とること。	適宜適切に対応していく。
6. 安全柵が設置されていない新幹線ホームに、安全柵を設置すること。	権限外事項であるが、ホーム柵については、お客様のご利用状況を考慮して設置している。
7. 列車両数分の屋根を設置すること。	状況に応じ必要な設備は設置している。
8. 列車遅延時における遅れ時分や列車順序は、速やかに関係駅に連絡すること。また無人駅への放	必要な情報は提供している。無人駅に対する放送は引続き管理駅から行うこととする。

送は指令が行い、そのために指令要員を増員すること。	
9. 大曽根駅の駅員が朝、夜、新守山駅にて業務を行っているが、その体制をやめ新守山駅の1交1日勤（変7a）から2交に要員の見直しをすること。	必要な要員は配置している。
10. 集中旅客サービス導入によって無人駅となった駅に駅員を戻すこと。	そのような考えはない。
11. 一人泊りのところは、二人以上にすること。（特に終着駅の瑞浪は）	そのような考えはない。
12. 机上で勉強会はスーツ着用での出席も認めるように現場を指導すること。	状況に応じ適切に対応している。
13. 制服の変更に伴って夏と夏以外になり、夏以外となると着用期間が8ヶ月ほどと長期にわたる、そこでクリーニングの時期はどうなるのか明らかにすること。また、2着だけでは少ないので早急に1着支給すること。	制服の洗濯回数は原則1着につき保管時に1回、夏服以外は、これに加えて着用期間中2回としている。また、制服を増対応する考えはない。
14. 災害等予想され通勤に支障をきたす等で前泊を懇願する場合は、ホテル等（駅施設内ではない）の手配をとること。	状況に応じ適切に対応している。
15. 点呼に対する準備時間は労働時間とすること。	必要な時間は確保している。
16. 事務室内等にあるカメラは防犯を目的に設置していることを現場に指導すること。	適宜適切に対応している。

会社は、社員・お客様の声を聞け!

組合：1項目、前回来たときはよかったけど、なんで今回は精算する必要があるのか等、トラブルが予想される。だから、すっきりするためにもこのように申し入れた。また、今後も、このような対応を取るのか。

会社：さわやかウォーキングに来ていただけたお客様に対して便宜的に今後も対応していく考え予定です。また、お客様も困らないよう案内等も適切にやっていく。

組合：便宜を図ることは理解できるが、トラブルが起きないように今後、案内・周知をしっかりとやるようにされたい。

組合：2項目、以前から何回も申し入れしているが、お客様から、行きは切符を入れ、ICカードをタッチすれば新幹線の自動改札を通れるが、帰りの在来線各駅では通れず、改札窓口での対応となる。何で通れない、出来ないとのことのお客様からの不満の声がある。私たちも対応に困っている。簡単に、そのような考えがないと言うが、改良等の余地はないのか。

会社：言っていることはわかるが、そのような改札機は、他社にもなく、技術開発をしているような話しを聞いていない。

直接解決にはならないが、会社として、今は IC カード利用でスムーズに新幹線を利用できる事を進めている。

組合：IC カード利用だけをみれば便利かもしれないが、制度的に市内・都区内の適応無く、不満の声がある。だから、技術的に難しいとか言わず、磁気券利用者のことも頭に入れ、改良を考えるべきだ。

組合：3項目、認証カードがなくても、社員番号・パスワードを入れて操作すれば良いのではないかと、強制出場・減額処理等データはあがる。また、処理の都度そのカードをかざなければいけないので、わずかではあるが対応が遅くなりお客様を待たせてしまう。

カードなしでも問題ないはず。

会社：IC といえども現金のやりとりが発生する。厳正に管理する大前提で、特に出札と違い、改札は場合によっては1人ではなく不特定のもものがさわる、その処理に対し、適合が必要となる。作業やカードが増える等は、わかるが、厳正な取扱いが会社の姿勢である。

組合：作業の軽減化を求める。

組合：4項目、ウォークイン改札にあったて社員からお客様からの評判は。

会社：当初は戸惑い等あったと聞いているが、今は安定していて上々ということである。

組合：上々であれば、今、決めているところはないと言わず、進めていくべきではないのか。

会社：そうだが、設備投資のこともあり、そこは、必要性をみて検討していく。

組合：今現在、導入する駅の計画はないのか。

会社：今、示すものはない。

組合：サポートつき指定席券売機では普通の切符を買うことができないと捉えてい

るお客様がみえると聞いているが。

会社：多少戸惑うお客様がいたが、今では、特段問題はない。

組合：サポートの社員を責めるつもりはないが、誤発・トラブル等はないのか。カメラ越しで見れるのか。

会社：人間だからゼロではないが、大きな問題はない。

組合：5項目、中央新幹線工事等に伴い名古屋駅では②番線がダイヤ改正以降使用できなくなるということだが、①番線と③番線との乗り換えが発生等で、案内・安全対策は大丈夫か。

会社：ホーム要員を付ける。増やす。

組合：金山駅の実証試験は順調か。

会社：順調にしている。

組合：それぞれの安全対策をしっかりとやるべきだ。

組合：6項目、特に豊橋新幹線ホームについて、権限外事項ということだが、設置の話等は聞いていないのか。

会社：現在において聞いていない。

組合：早い設置を求める。

組合：7項目、必要な設備を整備しているとのことだが次の計画は、どこをやるのか。

会社：今、示すものはない。

組合：例えば、鶴舞、勝川駅は、10両編成時は屋根がなく、特に雨・雪の車いす対応は大変だ。雪かきにも困っている。乗務員も濡れて困っている。必要ではないか。

会社：以前から承知はしているが、様々な案件の中から優先順位、総合的に判断していくものである。理解されたい。

組合：ぜひ優先順位をあげるよう求める。

組合：8項目、限られた要員で、自駅の放送で精一杯、管理している駅（無人駅）までなかなかできない現状だ、指令は、遅れ等良く把握していて適切。また、

それにもなって要員を増やせば良いのでは。

設備の話しになるが、「遅れています」だけでもいいと思うがテロップが流れるものを取り付けるとか。

会社：大変なのはわかるが、そこは駅だけではなく、現業、指令も含め大変で混乱しているのが実状です。ご意見は賜るが、指令は指令、駅は駅の業務分担で、今後も、行われたい。

また、業務が輻輳しているとはいえ、必要な情報がタイムリーに流せてないことがあることは聞いている。そこは、反省し努力していく。

組合：そのためにも、要員を増やしたらどうか。

会社：今は必要な要員をつけているという判断である。

組合：9項目、必要な要員は配置しているというが、現状、朝、夜それぞれ2時間ほど行っている。適正な要員配置とは思えない。異常時で列車が止まれば行くことはできない問題だ。

会社：要望は理解している。決して、今後一切考えないとは、言わないが現状を総合的判断した結果である。また、状況をみながら、考えるタイミングであれば考える。

組合：そのタイミングがすぐ来るように求める。

組合：先に11項目、そのような考えはないでかたづけられないようにされたい。特に瑞浪駅は終着駅で、遺失、酔客等で夜間1人はきつい。本当は、各駅毎、要員が増えるのが大前提だが、せめて、先の話し(大曽根駅~新守山駅)のように、管理駅の多治見から、瑞浪駅へ手伝いにとかはできるのでは。

会社：必要性がないと考える。

組合：特に今の時代、1人では何が起きるか不安だ。サービス面、安全面に対しても疑問。要員増を。

組合：10項目、安全・サービス面からいっても、駅には駅員がいるべきだ。戻すべき。目の不自由なお客様に対して、声かけ・見守り等行って、大変苦慮しているのに、一方では無人化では、矛盾だ。

会社：大変なのはわかるが、そこだけにとられず総合的判断である。

組合：ところで今の状況は、今後の計画は。

会社：計画はない。売上、対応含めて順調に推移している。

組合：繰り返しになるが、駅には駅員を。戻すべき。現状、安全対策をしっかりとられたい。

組合：12項、現場での判断か。

会社：会社から、一律の指示のもと、こうしなければいけないようなかたちではない。各現場で適切に判断していただいている。

組合：スーツ着用でやっているところもあるが。

会社：はい。

組合：駅毎で話してもらおう。

組合：13項目夏以外の制服は2着しかなく、クリーニングに出すと、替えが無くなり汚れたら困る。だから、せめて、あと1着は欲しい。

会社：少ないのか。

組合：少ない。ところで、次の交換時期は。

会社：現時点では、わからない。

組合：14項目、当日の勤務に支障をきたすといけないので前泊を承諾し、駅に行ったら、その時に仕事をさせられたという事象があったと聞いている。大変なのはわかるが、そういうことがないように、駅施設でない所といっている。

翌日の勤務者という事の配慮を。

会社：基本的スタンスは所定の勤務に備えていただく。場合によって、やむをえず、猫の手でも借りたい状況になればゼロでも無いと思うが、そこは、職場管理の範囲で配慮すべき点だと思う。

今後、これはあもりにも問題があるという事があれば聞く。

組合：はい。承知。

組合：15項目、名古屋駅の笹島派出の点呼準備のことだが、主に土休日管理者が不在時、その日の点呼執行者が出勤前にいつもより早めに家を出て輸送本部へ行き駅報等を取りに行き派出へ出勤している現状がある。超勤になっていないというが、労働時間ではないか。

点呼が必要なら。

会社：その点については、聞いていないので一概には判断、言えないが、申し入れに対し、一般論として必要な時間としていて、それが前超勤が必要であれば計上するスタンスである。

組合：そのように伝える。

組合：16項目、以前にも申し入れたが、それによって、多くの社員・職場から監視管理しているのではないかと声が上がっている。疑心暗鬼になっているので再確認する。防犯のためのカメラに変わりはしないか。

会社：はい。折に触れて現場に適切に、これは防犯カメラだといってきた。

会社：**防犯のためのカメラである**

組合：今後も職場の問題点や安全面等について申し入れするので対応されたい。

会社：了解。

以上